

メガソーラー散策コース

太陽と自然の豊かなパワーを感じる手頃なウォーキングコース



歩いて、未病を改善！
神奈川県・県西地域ウォーキング

中井町

No.
78

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

S スタート 神奈川中央交通バス♀「梅ノ木」
JR東海道線「二宮駅」から約15分
小田急線「秦野駅」から約15分

G ゴール 神奈川中央交通バス♀「五所ノ宮」
JR東海道線「二宮駅」まで約25分

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※コース詳細は中井町ホームページをご参照ください。



歩行距離

4.2km

歩行時間

1時間5分

消費カロリー

293kcal

高低差

111.7m

歩数

5,475歩

コースの魅力

【景観】ソーラーパネル、富士山、大山、相模湾

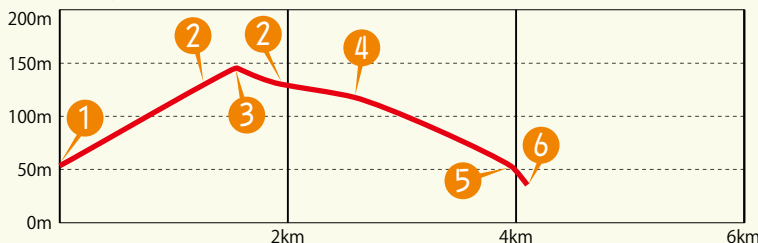
【★選】五所八幡宮例大祭(かながわのまつり50選)



中央展望広場からは
ソーラーパネルを
見下ろせるよ



標高グラフ



コースの概要

平成27年4月に稼働を開始したメガソーラー発電所が見られるコース。自然に囲まれた約19ヘクタールの敷地にソーラーパネルが敷き詰められている様子は壮観。中央展望広場からの展望を楽しんだ後は、過去に旅人達が目印とした一本松を通り、五所八幡宮まで下ります。コースが短いので、気軽に歩きたい人におすすめです。

五所八幡宮

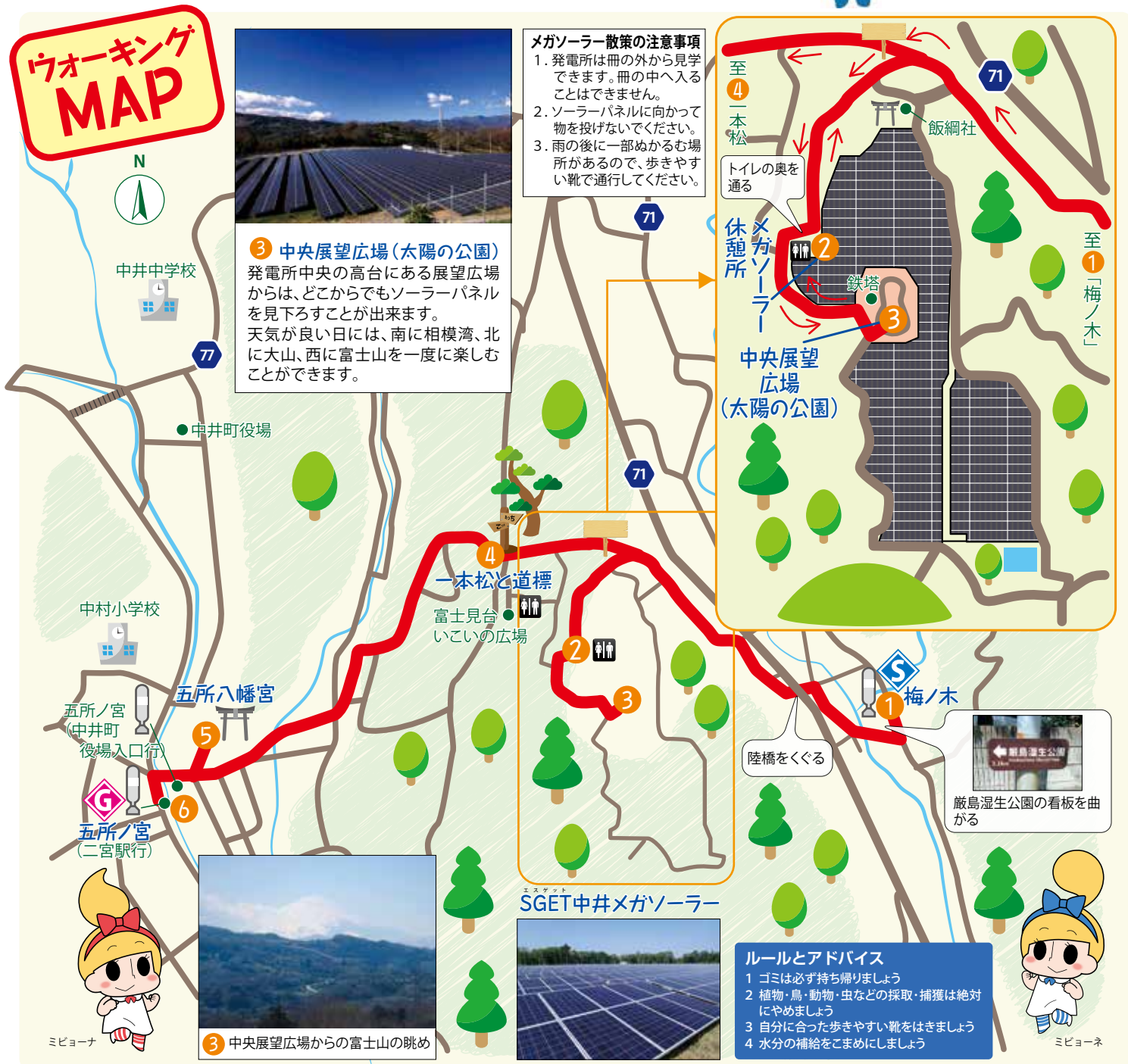
五所八幡宮は、1157年(保元2年)に比叡山の僧・義円によって創建されました。毎年4月29日、例大祭が行われます。五所八幡宮例大祭は、「かながわのまつり50選」に選ばれている中井の伝統的なお祭りのひとつで、特に「鷺の舞」は全国的にも大変めずらしい伝統芸能です。



一本松

一本松とは、昔の交通の要路である「大山道」「金目道」「小田原道」「飯泉道」が交わる十字路にあった松の呼び名です。当時は相模湾の船が目印にするほどの大樹であったと伝えられていますが、現在では自然石の道標が残るのみです。





自然の中にある「メガソーラー発電所」

緑豊かで温暖な中井町。陽光が降り注ぐ小高い丘に、県が推進する「かながわスマートエネルギー計画」の一環として、民間事業者が県、中井町等と連携して太陽光発電所を整備。平成27年4月から運用されています。県内3番目の出力規模を誇り、面積は19ヘクタールと、東京ドーム4個分の広さ。使用されているパネルは39,216枚、出力規模は最大10メガワットにも及び、一般家庭約2,870世帯分の年間消費量に匹敵します。発電された電力は東京電力へ売電されるほか、災害時の非常用電源にも活用し地域の防災に役立っています。周囲は散策路と展望台やベンチ、休憩所も整っており、気軽に散策しながらメガソーラーの圧倒的なパワーを感じてみてください。

